二条大麦(ビール麦)の新品種「しゅんれい」の特性と栽培法

·「アサカゴールド」に<mark>替わる良品質の</mark> 品種が実需者から求められてます。

来歴

母:「(吉系15/きぬゆたか)F5」

父:「九州二条11号」 系統名:「九州二条16号」 福岡県農業総合試験場育成

特性概要

13121712			
形質	品種名	しゅんれい	アサカゴールド
出穂期	(月.日)	4.07	4.07
成熟期		5.24	5.23
稈長	(cm)	75	83
穂長		5.0	5.9
穂数	(本/m²)	867	719
倒伏の多少	(0-5)	0.6	0.8
赤かび病	(0-5)	0	0
収量	(kg/a)	35.2	33.4
同上比率	(%)	105	100
容積重	(g/l)	681	704
千粒重	(g)	45.9	45
外観品質	(1-6)	3.5	3.3
凸腹率	(%)	0.2	0.9
検査等級		2等~等外上	2等~等外上



注)調査年次:2006年~2010年

施肥:10-3-2(基肥-穂肥 -穂肥 、Nkg/10a)

収量・容積重・千粒重は粒厚2.5mm以上

アサカゴールドと比較した特徴

- 1 出穂は同程度、成熟期は1日遅い。
- 2 稈長は8cm短く、穂長は0.9cm短く、耐倒伏性は同程度に強い。
- 3 穂数が多く、千粒重が大きいため同程度に多収です。
- 4 凸腹粒の発生が少なく、外観品質は同程度に優れます。
- 5 粒はやや細長い。



基肥が少ないと、穂数が減少し小花数も減少します。 このため、減収するおそれがあります

表2 「しゅんれい」の基肥減肥栽培における収量・品質

	4-1-111	小花数	整粒数	整粒	収量	容積重	外観	原麦
X	穂数	/m²	割合	千粒重			品質	粗蛋白含量
	本/㎡	× 100	%	g	kg/a	g/L	1~3	%
慣行区	947	140	89.3	46.6	40.6	740	4.0	9.9
減肥区	690	119	90.3	47.2	32.7	732	4.0	10.0
(分散分析)	ns	* *	ns	ns	*	ns	ns	ns

注)*、**は分散分析において、それぞれ5%、1%水準で有意であることを示す。

調査年次: 2009年

基肥はNkg/10aで、慣行区10kg、減肥区7kg

外観品質: 1-上上、2-上下、3-中上、4-中中、5-中下、6-下

[成果の活用面・留意点]

- 1 県内平坦地に適します。
- 2 肥培管理は、Nkg/10aで10-3-2(基肥 穂肥)とし、現在のアサカゴールドと同じ体系で施用します。
- 3 出穂前に上位葉の黄化症状が現れることがあるが、品種特有のもので、収量品質には影響がありません(図1)。
- 4 育成地(福岡県)では病害虫に強く、大麦縞萎縮病抵抗性、うどんこ病抵抗性は極強です。



図1 葉の黄化症状

問い合わせ先 : 鳥取県農林総合研究所 農業試験場 作物研究室

電 話: 0857-53-0721